

2014年2月21日

寝屋川市  
日本共産党議員団様

寝屋川市高宮新町2-1-303  
新日本婦人の会寝屋川支部  
支部長 山口美津子  
連絡先 072-823-7411

### 子ども医療費助成制度についての要望書

日頃より、市民の安全・安心のためにご尽力いただきありがとうございます。  
新日本婦人の会は、女性の要求実現と子どもの幸せのために全国で運動している女性団体です。

子どもの医療費について、大阪府は通院は2歳までしか助成せず、全国ワースト1の現状ですが、全国では、中学校卒業まではあたりまえ、大阪府内の自治体でも、大阪市を始め、堺市、箕面市などが中学校卒業まで助成制度が広がっています。どこに生まれ育っても、子どもの命と健康は同じように守られるべきと考えます。

寝屋川市では現在小学校卒業まで制度が拡充しましたが、子育て世代の保護者の方たちは、賃金がダウンし、賃上げも望まれない状況があり、非正規で働く保護者の方も多くなっています。また、4月に予定されている消費税増税により、ますます暮らしは苦しくなり、親の経済力の格差で「病気になっても病院に行けない子ども」が増えることも予想されます。

健康で、安心して子育てができる町、寝屋川市を実現するため、下記の項目を要望します。

#### 記

1. 子ども医療費助成制度を拡充し、中学校卒業まで通院・入院とも助成してください。
2. 大阪府へ、医療費助成の対象年齢を拡充するよう要望してください。
3. 国へ、子ども医療費無料制度を創設するよう要望してください。

上記要望書を寝屋川市長あてに提出しました。議員の皆さまからも実現にご尽力いただけるようお願い申し上げます。